

いずみさの育(hug)くみパレット

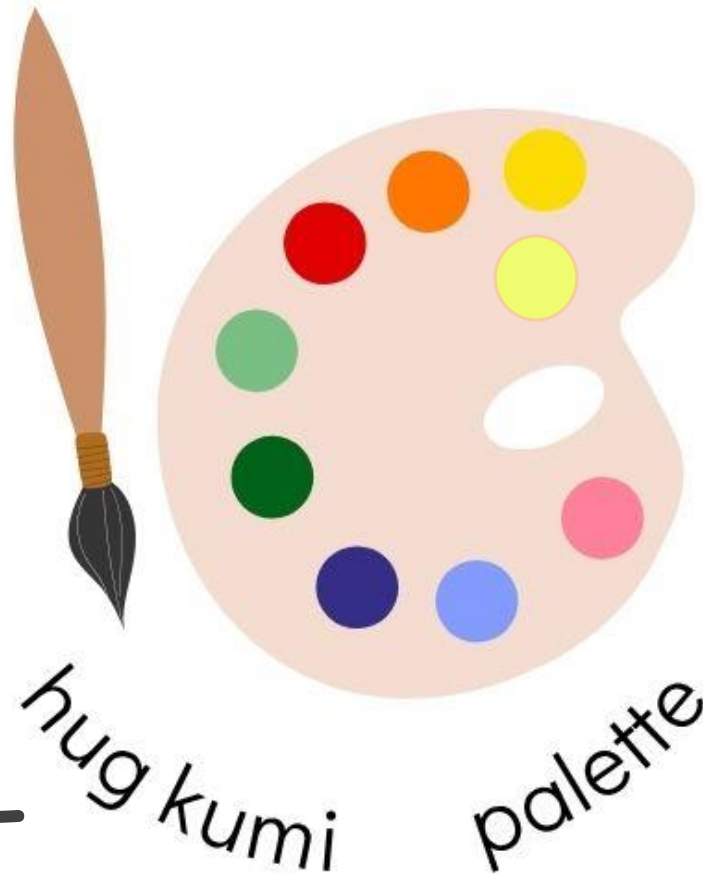
支援人材

家庭の教育機能
総合支援員

SC・SSW

不登校支援協力員

子ども家庭
アドバイザー



支援機関

さわやかルーム

シャイン

ゆまにて かぜまち

まいど 図書館

フリースクール



1. 家庭の教育機能総合支援員

支援人材

○学校の担当者と連携して不登校傾向の児童生徒を中心
に相談をうけたり、別室等で学習支援を行ったりする。
また、家庭訪問を行い、本人や保護者支援を行う。

小中学校に配置



2. 不登校支援協力員

支援人材

○おもに教育支援センターに関わる児童生徒や保護者の
立場に寄り添った個に応じた丁寧な対応など推進する。
また、教職員およびスクールカウンセラー等と連携する
とともに、その効果的な活用を図るよう推進する。

教育支援センターに配置



3. スクールカウンセラー (SC)

支援人材

○児童生徒に対する相談や保護者および教職員に対する相談、教職員等への研修、緊急対応における被害児童生徒の心のケアなど、心理的な専門性を生かした支援を行う。

全小中学校に配置



4. スクールソーシャルワーカー (SSW)

支援人材

○不登校等の生徒指導上の課題に対応するため、社会福祉等の専門的な知識・技能を用いて、児童生徒の置かれた様々な環境に働きかけて支援を行う。

全中学校区に配置



5. 子ども家庭アドバイザー

支援人材

○不登校、不登校傾向にある、または、基本的
生活習慣の確立が難しいなど、子どもへの教育、
子育てに悩み・不安等を抱える保護者に寄り添
い、個々の養育環境の改善、不登校等の未然防
止に資する支援を行う。学校や保護者のニーズ
に合わせて講演会や個別相談会を実施している。

スクールソーシャルワーカースーパーバイザー
大学教授等の有識者



6. 教育支援センター (さわやかルーム・シャイン)

支援機関

○学校に様々な事情により行くことができない、行きたいけれどもいけない児童生徒に対して、家庭と学校の中間的居場所として2か所の教育支援センターを設置している。センター長・スタッフ・メンタルフレンドによる学習支援やSCによる心理的なサポートも行っている。校外学習等の行事もある。センター長・スタッフのほか、メンタルフレンド（2名／1日程度）が支援している。



7. ゆまにて

支援機関

○青少年課がNPO法人ゆまにてに委託。すべての児童生徒が学ぶための居場所と機会を提供・支援を行う。自学自習学習会や個別相談、不登校サポートなど多様な支援を行う。



8. かぜまち

支援機関

○子育て支援課がフリースクール キリンのとびらに委託。学校に行きにくい児童生徒を対象に、月2回（不定期）で居場所を提供し、本人や保護者の相談活動を行い、地域のさまざまな居場所の情報提供を行う。



9. 大阪府不登校支援センター(まいど)

○不登校児童生徒のうち、学校内外の機関等につながっていない児童生徒に対して、学びの機会の保障や、社会とつながる環境を構築する。児童生徒へのオンラインによる支援と通所による支援がある。また、保護者への支援として相談や情報提供を行う。



10. 図書館フリールーム

○中央図書館で自習等のために使えるフリールーム（2階）が利用可能（座席数20席）。中央図書館開館日の午前9時30分から午後5時まで開設している。



11. フリースクール（民間施設）

○さまざまな理由で学校に通うことが難しい児童生徒に対し、学習活動、教育相談、体験活動などを通して学習や生活の支援を提供する民間の教育施設。

○子どもたち一人ひとりに応じた
居場所の提供